

令和4年度 部活動運営計画

唐津市立佐志中学校

(1) 部活動の目標

部活動は、学校教育活動内の課外活動の一環として、生徒の発育段階に応じた活動時間、活動量になるように指導者が十分配慮し、教科以外での教師とのふれあいを通じて『仲間づくり』がうまくでき、『自発的・自主的』に活動ができる、心豊かな生徒の育成を目指す。

(2) 活動について

- ① 部活動へは、生徒の意思で入部するものとし、原則として途中退部は認めない。
- ② 入部は1年間有効で、2年、3年になっても再度入部書を提出する。
入部願いには、保護者の署名と捺印が必要で、部によっては部費を納める。
- ③ 他の部活動への転部や2学期以降の年度途中の入部は原則として認めない。
- ④ 部活終了後は直ちに下校する。(顧問はできるだけ下校の見届けを行う。)
- ⑤ 午前中授業で午後に部活動がある場合は以下の通りとする。
 - ・昼食を持参する。原則として校外へ昼食を購入しに行くことは不可とする。
 - ・昼食は、教室で食べることを原則とする。ゴミは必ず持ち帰らせる。
- ⑥ 課業日、日曜日・祝日等の活動について
 - ・課業日に、「唐津市部活動一斉停止日」を含めて、少なくとも1日を部活動停止日とする。
 - ・毎月第3日曜日は「県下一斉部活動停止日」とし、毎月1日程度「唐津市一斉部活動停止日」とする。
 - ・土曜日、日曜日の少なくとも1日以上を休養日とする。その他、大会等により、週休日に活動する必要がある場合は休養日を平日に振り替える。

(3) 部活動の最終終了時刻と、完全下校時刻について

期 間	終了時刻	下校時刻
4月～5月	18:00	18:20
6月～7月	18:00 (顧問裁量、30分延長可)	18:20 (顧問裁量、30分延長可)
9月	18:00	18:20
10月～新人戦	17:30	17:50
新人戦終了～1月	17:00	17:20
2月～3月	17:30	17:50
午前中授業	16:00	16:30

※毎週水曜日は部活動停止日とする。(令和3年度より変更)

※部活動時間の延長を認める場合がある。(必ず顧問がつく)

ただし、校長の許可を得て、全職員に連絡すること。

(4) 指導について

- ① 毎月の練習計画を立て、部員、保護者へ連絡を確実に行う。
- ② 全職員で取り組む。
- ③ 技術指導のみでなく、生徒・生活指導も行う。
- ④ 上級生によるしごきや、生徒間の暴力には特に注意し、指導する。
- ⑤ 指導者による、体罰・セクシャル・ハラスメントの根絶を目指す。
- ⑥ 部活動で身につけた、ルールやマナー・挨拶や時間の有効な使い方・言葉遣い・などの規範意識を、中学校生活の中で生かせるように指導する。

(5) テスト期間中の部活動停止について

- ① 中間テスト及び1学期末テストの場合は、3日前から部活動停止とする。
 - ② 2学期末・学年末テストの場合は、5日前から部活動停止とする。
 - ③ 実力テスト等での、部活動停止は行わない。
- ※ あくまで原則とし、大会直前の場合は変更がある。その場合は生徒の健康面を配慮して大会終了後に休養日を設ける。

(6) 大会参加について (県中体連より)

- ① 心身ともに健全な中学校生徒を育成する場であるとの観点から、髪の毛の染色・眉剃り・ピアスなどの装飾品等の着用については、改善を促すように努める。
 - ・行事と協会の大会が重なった場合、学校行事を優先する。
 - ・頭髪違反(茶髪・剃りこみなど)や眉剃り、問題行動(万引き、飲酒、喫煙、無免許運転、補導等)の場合は、出場辞退になる場合がある。
 - ・大会(協会主催)や練習試合については、年間の見通しを立て、計画的に参加する。顧問は、事前に對外試合届を学校へ提出をします。
- ② 生徒に与える教育的意義、生徒及び運動部顧問の負担等を考慮し、参加する大会・試合等を精査する。
 - ・土曜日、日曜日のいずれかに休養日が設定できるよう、原則として大会等への参加が連続週にわたることがないように考慮する。
 - ・県大会及び地区大会規模の大会については、年16回を越えない程度の参加を目安とする。

(7) 外部指導者・部活動指導員について

- ① 指導方針・内容・時間等については校長・顧問の指導に従う。
 - ② 技術指導はもとより教育的識見を備え、年間を通して部活動の指導を行う。
 - ③ 顧問と部活動の全保護者から承認を得ること。
 - ④ 外部指導者・部活動指導員としての趣旨を理解せず、教育的指導の域を逸脱していると判断された場合は、顧問や保護者と連絡をとりその対応を検討する。
- ※ 令和4年度、部活動指導員配置(バスケットボール部に1名)